

講師は県内外の第一線で活躍する食の「プロフェッショナル」、
授業「食品企業論」で食品開発の最前線学ぶ

南九州大学(学長 中瀬 昌之)では、食品開発科学科3年生の授業「食品企業論」(全7回)を下記のスケジュールで実施します。この授業では、宮崎県内外の多種多様な食品開発の現場で活躍している「プロフェッショナル」を講師としてお迎えすることで、幅広い食品業界や食品関連企業について理解を深めることはもちろん、学生のキャリアデザインの意識づくりにもつなげようという狙いがあります。

なお、本年度は都城市などで鶏肉の加工・製造を手掛けるティケイ・エビスからも初めて講師をお呼びする予定です。つきましては、当日の様子をぜひ取材していただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

日時 6月14日～7月19日(毎週金曜) 午前10時40分～午後0時10分
場所 南九州大学 宮崎キャンパス ひなた館 アクティブラーニングルーム
〒880-0032 宮崎市霧島5丁目1番地2

■「食品企業論」スケジュールと講師、テーマ

①6月14日 ; JA 宮崎経済連

②6月21日 ; 栗山ノーサン(池田吉啓取締役)

テーマ「全国一の豚の産地から食卓へ

～SDGsに取り組み50年、副生物は宝の山」

③6月28日 ; 宮崎農協果汁(研究開発部・長友俊介係長)

テーマ「宮崎の地域・特性を活かした商品開発について」

④7月5日 ; ティケイ・エビス(ヒューマンフード事業部・森弥生課長) ※今回初

テーマ「～ひよこからチキン南蛮まで～

鶏産地の強みを活かした商品開発」

⑤7月12日 ; 大和製罐

⑥7月19日 ; 一番食品

⑦7月26日 ; 三菱ケミカル

■取材をご希望の場合は、あらかじめ下記連絡先へご連絡いただければ幸いです。

【本件に関するお問い合わせ】 食品開発科学科 長田

【発信元】 南九州学園 企画制作課

〒880-0032 宮崎市霧島5丁目1番地2

TEL:0985-83-3444、Email:koho@nankyudai.ac.jp